

春山(赤石岳～千枚岳)

L : 花村、l a d y、大山

5月1日(土) 晴れ



畑薙第一ダムより榎島ロッジの送迎バスを利用。1時間で榎島へ。

電話予約では、素泊まりは登山小屋と言われていたが、受付の際にプラス500円で寝具つきでロッジの部屋にランクアップできると聞き、変更する。テレビも付いていて、今まで体験したことのない優雅な入山。きれいな自炊室で豪華な前夜祭。

榎島は新緑が芽吹き始めていて爽やかな明るい場所だった。写真はテント場。

5月2日(日) 晴れ



登山道下部は夏道。2000mくらいからコンスタントに続く雪の上を歩く。赤石小屋を越えて、富士見平まで1ピッチ。本日の行動終了。

明日通過する予定のラクダの背と赤石岳～中岳～悪沢岳～千枚岳の稜線を見渡せる絶景スポットだった。

5月3日（月） 晴れ



ラクダの背の核心部付近。

朝早いので雪も締まっています、見た目より不安なく歩ける。



赤石岳をバックに登高する
l a d yさん

写真撮りながら思わず、「超かっこイイ！」と声をかけるが、それどころじゃないという目で見られる…（T-T）



小赤石岳から赤石岳へ。



小赤石岳から下って中岳へ。

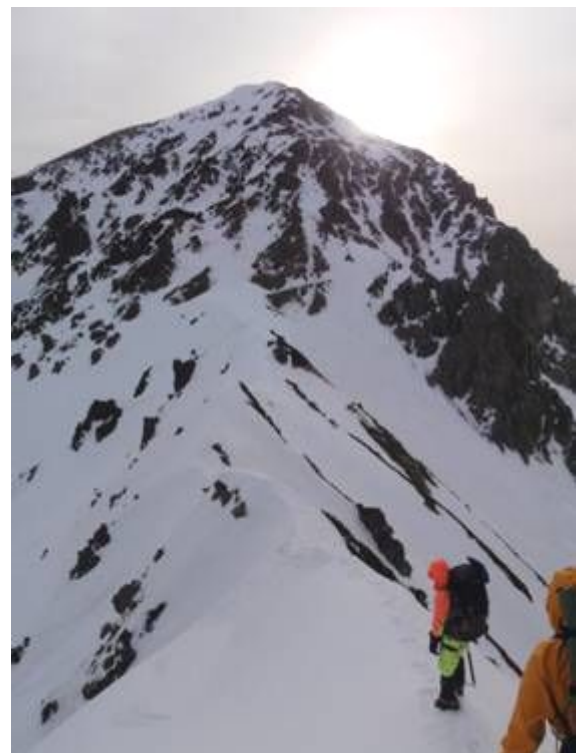
こちらの斜面の雪はずい分解けていた。



烈風吹きすさぶ中岳避難小屋前を整地してテントを設営。夜通し、誰かが外からテントを叩いているかのような強風の音であまりよく眠れず…。

5月4日（火） 晴れ

悪沢岳までの間には一部細いリッジになっている箇所があり、早朝で雪が締まっていたが、高所恐怖症のl a d yさんのために1ピッチロープを出す。





悪沢岳の斜面は、雪が固く締まっていてアイゼンの爪が引っかかる程度にしか入らず、こういう雪面に慣れていないl a d yさんをリーダーがフォローしながら登る。

傾斜がきつくなつたところで1ピッチロープを出して確保する。



ストレッチ、ストレッチ…

悪沢岳からは、千枚岳の手前で岩場をこなし、あとはひたすら樫島まで下るのみ。最後に出た巻き道の上りは、まるでアスレチックのよう。

2時のバスが最終だったので、この日は樫島のテント場でキャンプ。翌朝6時半のバスで畑薙第一ダムまで戻る。

